

第54回 花巻市景況調査結果

(2023年7月～9月期)

花巻市景況調査

花巻市内中小企業 100社を対象として4半期ごとに調査を実施。今回の回収率は98%。

DI値・・・「好転」「増加」の割合から「悪化」「減少」の割合を差し引いた数値。DI値プラスは「好転」、マイナスは「悪化」を表す

- 「業況判断DI 6.4ポイント減少」(▲15.9→▲22.3)
- 「売上額DI 6.6ポイント増加」(▲19.0→▲12.4)

業況判断DI ▲22.3 (全国平均▲12.8)

花巻市の業況判断DIは、全産業平均で6.4ポイント減少し、マイナス幅が拡大した。全国平均と比較すると9.5ポイント、東北平均(▲15.0)よりも7.3ポイント低い数値を示した。

産業別に見ると、サービス業のみ好転を示したが、製造業、建設業、卸売業、小売業は軒並み悪化を示した。また、サービス業に関しては22.2ポイント増となり、大幅な好転を示した。来期見通しは卸売業を除く4産業が好転あるいは横ばいを見込んでいる。

全国の調査結果では、全産業平均で2.0ポイント減少(▲10.8→▲12.8)し、3期ぶりにマイナス幅が拡大した。産業別に見ると、製造業、建設業、サービス業はマイナス幅を拡大させ、卸売業、小売業はわずかながら好転を示した。

東北経済産業局管内では、6県平均1.4ポイント減少しマイナス幅が拡大(▲13.6→▲15.0)した。また、東北6県では青森県、宮城県のみ好転を示した。岩手県に関しては全産業平均3.2ポイント減少しマイナス幅が拡大(▲16.2→▲19.4)した。さらに東北6県内では最も悪い数値を示している。

(DI値比較)

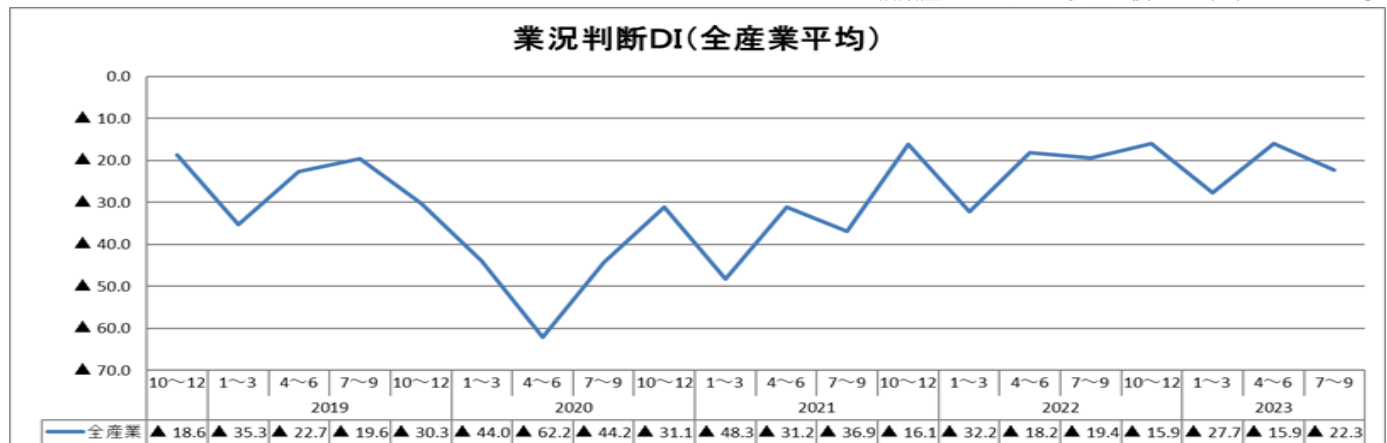
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
全国平均	▲13.5	▲10.6	▲7.3	▲21.7	▲6.3	▲12.8
東北平均	▲21.0	▲13.9	▲8.4	▲25.6	▲3.7	▲15.0
花巻市	▲22.2	▲36.8	▲12.5	▲34.3	▲5.6	▲22.3

業況判断(前期比)

年	2018		2019				2020				2021				2022				2023			前期増減	来期予想	
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9							
製造業	▲11.1	▲5.6	▲22.2	▲27.8	▲27.8	▲11.1	▲33.3	▲72.2	▲44.4	▲38.9	▲55.6	▲50.0	▲38.9	5.6	▲16.7	▲27.8	▲16.7	▲27.8	▲27.8	▲5.6	▲22.2	↘	▲16.6	▲11.1
建設業	0.0	0.0	▲25.0	▲35.0	5.0	▲10.0	▲45.0	▲50.0	▲10.0	▲25.0	▲25.0	▲20.0	▲15.0	▲15.8	▲26.3	▲26.3	▲21.1	▲36.8	▲26.3	▲26.3	▲36.8	↘	▲10.5	▲31.6
卸売業	▲44.4	▲33.3	▲33.3	▲11.1	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲11.1	▲55.6	▲11.1	▲55.6	▲11.1	▲22.2	0.0	▲11.1	44.4	▲11.1	0.0	▲12.5	↘	▲12.5	▲25.0
小売業	▲14.3	▲42.9	▲51.4	▲22.9	▲30.6	▲58.3	▲69.4	▲83.3	▲66.7	▲41.7	▲55.6	▲41.7	▲36.1	▲31.4	▲51.4	▲31.4	▲31.4	▲37.1	▲40.0	▲20.0	▲34.3	↘	▲14.3	▲34.3
サービス業	▲27.8	▲11.1	▲44.4	▲16.7	▲33.3	▲38.9	▲38.9	▲50.0	▲55.6	▲38.9	▲50.0	▲33.3	▲38.9	▲27.8	▲44.4	▲5.6	▲16.7	▲22.2	▲33.3	▲27.8	▲5.6	↗	22.2	▲5.6
全産業	▲19.5	▲18.6	▲35.3	▲22.7	▲19.6	▲30.3	▲44.0	▲62.2	▲44.2	▲31.1	▲48.3	▲31.2	▲36.9	▲16.1	▲32.2	▲18.2	▲19.4	▲15.9	▲27.7	▲15.9	▲22.3	↘	▲6.4	▲21.5

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

業況判断DI(全産業平均)



売上額DI ▲12.4 (全国平均▲4.9)

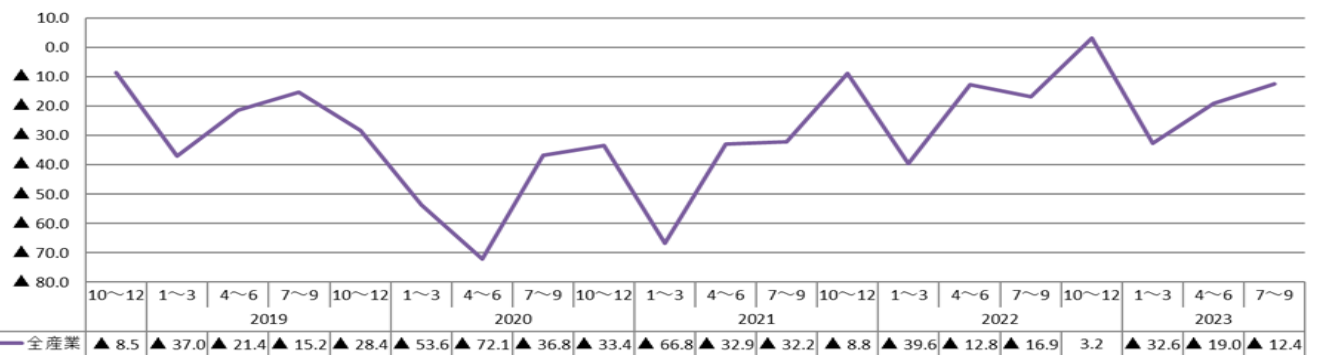
花巻市の売上額DIは、全産業平均6.6ポイント増加(▲19.0→▲12.4)し、マイナス幅が縮小した。産業別に見ると、建設業は52.6ポイント増加し、マイナス域を脱したが、来期の見通しは一転してマイナスに転ずると見込んでいる。全国の調査結果では、全産業で0.3ポイント減少(▲4.6→▲4.9)し、3期ぶりにマイナス幅が拡大した。産業別に見ると、製造業で3期ぶりにマイナス幅が拡大した。

売上額DI(前期比)

年	2018			2019			2020			2021			2022			2023			前期増減	来期予想				
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9							
製造業	▲11.1	0.0	▲44.4	▲44.4	▲16.7	16.7	▲66.7	▲77.8	▲50.0	▲22.2	▲61.1	▲27.8	▲38.9	38.9	▲27.8	▲22.2	▲33.3	44.4	▲27.8	▲22.2	▲33.3	↘	▲11.1	▲16.7
建設業	▲10.0	▲5.0	▲25.0	▲40.0	10.0	▲20.0	▲40.0	▲80.0	5.0	▲20.0	▲45.0	▲20.0	0.0	▲26.3	▲21.1	▲52.6	▲31.6	▲10.5	▲42.1	▲42.1	10.5	↗	52.6	▲31.6
卸売業	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲11.1	0.0	▲22.2	▲33.3	▲66.7	▲44.4	▲22.2	▲77.8	▲33.3	▲66.7	0.0	▲33.3	33.3	0.0	33.3	▲33.3	▲25.0	▲25.0	→	0.0	▲25.0
小売業	▲25.7	▲48.6	▲60.0	▲5.7	▲30.6	▲66.7	▲77.8	▲75.0	▲61.1	▲58.3	▲77.8	▲44.4	▲16.7	▲40.0	▲65.7	▲11.4	▲8.6	▲40.0	▲54.3	▲11.4	▲20.0	↘	▲8.6	▲25.7
サービス業	▲27.8	22.2	▲44.4	▲5.6	▲38.9	▲50.0	▲50.0	▲61.1	▲33.3	▲44.4	▲72.2	▲38.9	▲38.9	▲16.7	▲50.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲5.6	5.6	5.6	→	0.0	11.1
全産業	▲19.4	▲8.5	▲37.0	▲21.4	▲15.2	▲28.4	▲53.6	▲72.1	▲36.8	▲33.4	▲66.8	▲32.9	▲32.2	▲8.8	▲39.6	▲12.8	▲16.9	3.2	▲32.6	▲19.0	▲12.4	↗	6.6	▲17.6

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

売上額DI(全産業平均)



経常利益DI ▲26.3 (全国平均▲22.9)

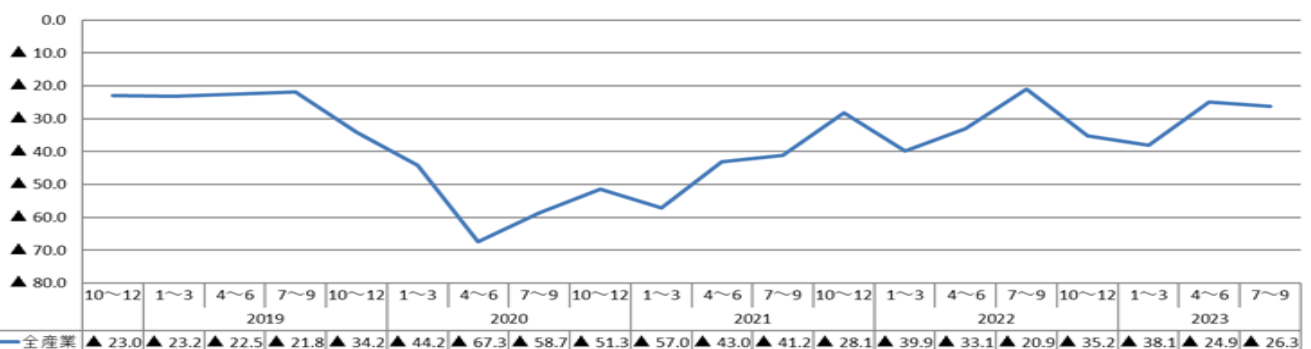
花巻市の経常利益DIは、全産業平均で1.4ポイント減少し、マイナス幅が拡大(▲24.9→▲26.3)した。産業別に見ると、製造業、卸売業、小売業はマイナス幅が拡大したが、建設業、サービス業はマイナス幅が縮小した。特に建設業は21.1ポイント増となり、大幅な好転を示した。来期の見通しはサービス業のみがマイナス域を脱すると見込んでいる。全国の調査結果では、1.0ポイント減少(▲21.9→▲22.9)し、2期ぶりにマイナス幅が拡大した。産業別に見ると製造業で2期連続してマイナス幅が縮小した。

経常利益DI(前年同期比)

年	2018			2019			2020			2021			2022			2023			前期増減	来期予想				
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9							
製造業	▲11.1	▲27.8	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲27.8	▲33.3	▲72.2	▲72.2	▲66.7	▲72.2	▲38.9	▲38.9	0.0	▲44.4	▲38.9	▲22.2	▲38.9	▲33.3	▲16.7	▲22.2	↘	▲5.5	▲11.1
建設業	▲25.0	▲5.0	▲15.0	▲20.0	5.0	▲10.0	▲35.0	▲70.0	▲35.0	▲40.0	▲35.0	▲40.0	▲20.0	▲42.1	▲31.6	▲42.1	▲36.8	▲52.6	▲42.1	▲47.4	▲26.3	↗	21.1	▲26.3
卸売業	0.0	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲11.1	▲44.4	▲44.4	▲55.6	▲22.2	▲22.2	▲11.1	22.2	11.1	▲11.1	▲12.5	▲37.5	↘	▲25.0	▲25.0
小売業	▲37.1	▲54.3	▲40.0	▲31.4	▲41.7	▲61.1	▲58.3	▲77.8	▲69.4	▲50.0	▲66.7	▲52.8	▲47.2	▲37.1	▲45.7	▲40.0	▲28.6	▲51.4	▲48.6	▲31.4	▲34.3	→	▲2.9	▲28.6
サービス業	▲44.4	▲5.6	▲27.8	▲27.8	▲38.9	▲50.0	▲61.1	▲61.1	▲72.2	▲88.9	▲66.7	▲38.9	▲44.4	▲38.9	▲55.6	▲33.3	▲38.9	▲44.4	▲55.6	▲16.7	▲11.1	↗	5.6	0.0
全産業	▲23.5	▲23.0	▲23.2	▲22.5	▲21.8	▲34.2	▲44.2	▲67.3	▲58.7	▲51.3	▲57.0	▲43.0	▲41.2	▲28.1	▲39.9	▲33.1	▲20.9	▲35.2	▲38.1	▲24.9	▲26.3	→	▲1.4	▲18.2

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

経常利益DI(全産業平均)



資金繰りDI ▲18.9 (全国平均▲11.3)

花巻市の資金繰りDIは、全産業平均で7.3ポイントマイナス幅が拡大(▲11.6→▲18.9)し、2期ぶりに悪化した。産業別に見ると、卸売業は25.0ポイント減少し、マイナス域に入り、サービス業は11.1ポイント増加し、マイナス域を脱した。

また、来期の見通しは製造業もマイナス域から脱すると見込んでいる。

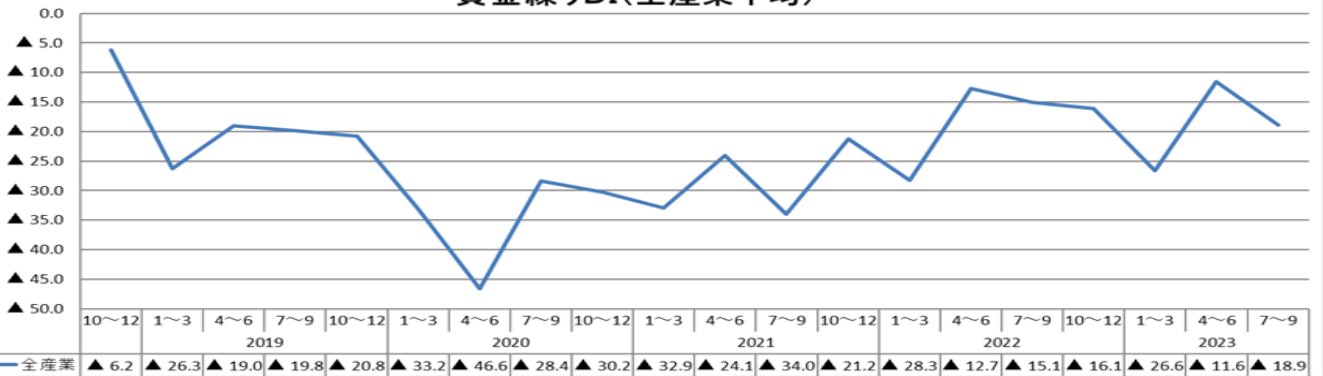
全国の調査結果では、全産業平均で0.5ポイント減少(▲10.8→▲11.3)し、3期ぶりにマイナス幅が拡大した。産業別に見ると、製造業で3期ぶりにマイナス幅が拡大した。

資金繰りDI(前期比)

年	2018		2019				2020				2021				2022				2023			前期増減	来期予想	
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業	0.0	0.0	▲11.1	▲22.2	▲11.1	5.6	▲27.8	▲44.4	▲27.8	▲27.8	▲22.2	▲27.8	▲27.8	▲16.7	▲16.7	▲5.6	▲5.6	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲16.7	→	0.0	0.0
建設業	▲15.0	0.0	▲25.0	▲25.0	▲10.0	▲15.0	▲30.0	▲55.0	5.0	▲15.0	▲20.0	▲15.0	▲20.0	▲10.5	▲21.1	▲21.1	0.0	▲21.1	▲31.6	▲15.8	▲15.8	→	0.0	▲15.8
卸売業	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲22.2	▲22.2	▲33.3	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲22.2	▲44.4	▲11.1	▲22.2	11.1	▲11.1	11.1	▲11.1	0.0	▲25.0	↘	▲25.0	▲25.0
小売業	▲20.0	▲20.0	▲40.0	▲14.3	▲33.3	▲38.9	▲52.8	▲61.1	▲41.7	▲41.7	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲34.3	▲42.9	▲22.9	▲25.7	▲42.9	▲45.7	▲14.3	▲37.1	↘	▲22.8	▲34.3
サービス業	▲33.3	0.0	▲33.3	▲22.2	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲38.9	▲44.4	▲55.6	▲55.6	▲11.1	▲44.4	▲33.3	▲38.9	▲16.7	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲11.1	0.0	↗	11.1	5.6
全産業	▲18.1	▲6.2	▲26.3	▲19.0	▲19.8	▲20.8	▲33.2	▲46.6	▲28.4	▲30.2	▲32.9	▲24.1	▲34.0	▲21.2	▲28.3	▲11.0	▲15.1	▲16.1	▲26.6	▲11.6	▲18.9	↘	▲7.3	▲13.9

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

資金繰りDI(全産業平均)



従業員数DI ▲7.5 (全国平均▲3.4)

花巻市の従業員数DIは、1.1ポイントマイナス幅が拡大(▲6.4→▲7.5)した。

産業別に見ると建設業、卸売業、小売業、サービス業は前期から増減がなかった。製造業は5.6ポイント減少し、マイナス域に突入した。来期予想では、建設業、サービス業がマイナス域を脱するとしている。

全国調査の従業員数DIは、全産業平均で0.8ポイント(▲2.6→▲3.4)マイナス幅が拡大した。

従業員数DI(前年同期比)

年	2018		2019				2020				2021				2022				2023			前期増減	来期予想	
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業	▲16.7	▲5.6	▲11.1	0.0	5.6	▲27.8	▲16.7	▲5.6	▲33.3	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲27.8	▲16.7	▲5.6	▲5.6	▲5.6	0.0	0.0	0.0	▲5.6	↘	▲5.6	▲11.1
建設業	▲5.0	0.0	▲5.0	10.0	▲10.0	▲5.0	▲10.0	▲25.0	▲20.0	▲10.0	▲5.0	5.0	▲10.0	▲5.3	▲10.5	5.3	▲5.3	0.0	0.0	▲5.3	▲5.3	→	0.0	0.0
卸売業	0.0	0.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲11.1	11.1	0.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲33.3	0.0	0.0	0.0	22.2	▲22.2	▲11.1	▲12.5	▲12.5	→	0.0	▲12.5
小売業	▲2.9	0.0	▲2.9	▲2.9	0.0	▲2.8	▲11.1	0.0	0.0	▲2.8	0.0	0.0	▲8.3	▲5.7	▲5.7	▲2.9	▲28.6	▲2.9	▲5.7	▲8.6	▲8.6	→	0.0	▲5.7
サービス業	0.0	▲11.1	▲5.6	▲5.6	▲5.6	▲16.7	▲11.1	▲16.7	▲16.7	0.0	0.0	▲5.6	▲5.6	5.6	▲16.7	▲38.9	0.0	5.6	▲5.6	▲5.6	→	0.0	0.0	
全産業	▲4.9	▲3.3	▲7.1	▲1.9	▲4.2	▲12.7	▲12.0	▲7.2	▲14.0	▲11.4	▲7.7	▲4.6	▲17.0	▲6.6	▲3.2	▲4.0	▲11.2	▲5.0	▲2.2	▲6.4	▲7.5	→	▲1.1	▲5.9

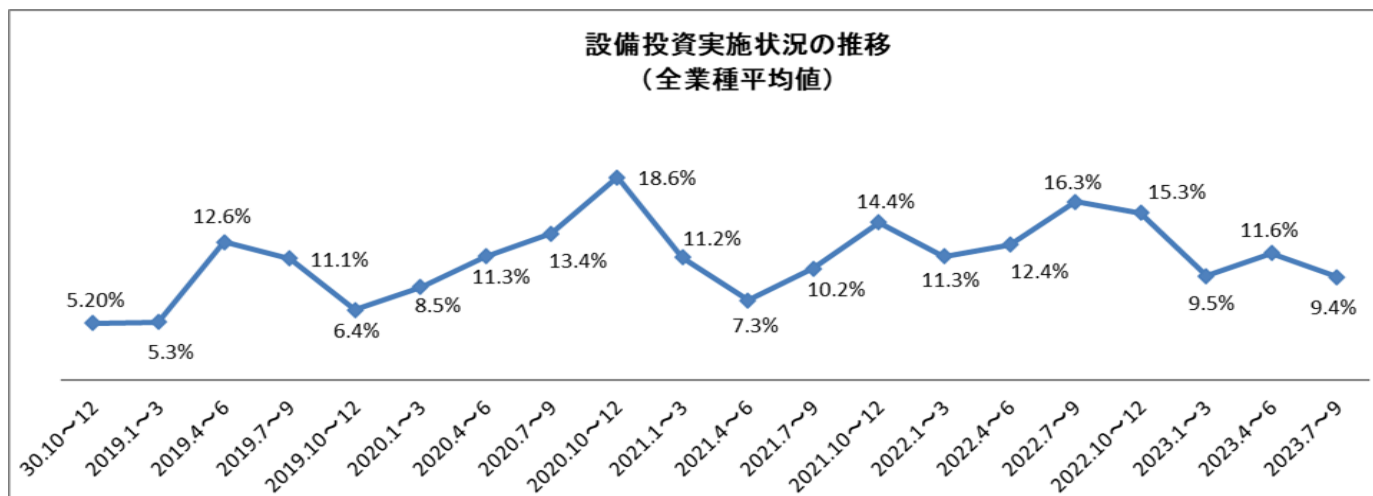
※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

従業員DI(全産業平均)



設備投資動向

- ・ 今期設備投資を実施した企業の割合は、9.4%（前期 11.6%）であり2期ぶりに減少した。
- ・ 来期設備投資を計画している企業の割合は5.2%（前期 7.4%）となり、設備投資を見送る企業が増加した。
- ・ 全国調査結果では増加（16.7→17.6）を示した。来期の見通しも増加（19.0）を見込んでいる。



直面している経営上の問題点

製造業	1位	原材料価格の上昇	23%	建設業	1位	材料価格の上昇	27%
	2位	原材料費・人件費以外の経費の増加	19%		2位	官公需要の停滞	18%
	3位	生産設備の不足・老朽化	14%		3位	材料費・人件費以外の経費の増加	11%
卸売業	1位	人件費以外の経費の増加	30%	小売業	1位	仕入単価の上昇	21%
	2位	仕入単価の上昇	20%		2位	人件費以外の経費の増加	15%
	3位	従業員の確保難	10%		3位	需要の停滞	12%
サービス業	1位	材料等仕入単価の上昇	29%				
	1位	人件費以外の経費の増加	17%				
	3位	需要の停滞	15%				

- ・ 全国調査における経営上の問題点の順位は以下の通り。

製造業	1位	原材料価格の上昇	34%	建設業	1位	材料価格の上昇	40%
	2位	需要の停滞	16%		2位	従業員の確保難	17%
	3位	従業員の確保難	9%		3位	熟練技術者の確保難	7%
卸売業	1位	仕入単価の上昇	30%	小売業	1位	仕入単価の上昇	27%
	2位	需要の停滞	19%		2位	消費者ニーズの変化への対応	13%
	3位	人件費以外の経費の増加	10%		3位	需要の停滞	13%
サービス業	1位	材料等仕入単価の上昇	29%				
	2位	利用者ニーズの変化への対応	12%				
	3位	従業員の確保難	10%				